

MDタイマーS X ヘルプガイド

HOME



MDタイマー-SX

現在時間

2024/08/01 木曜日

14:31:09

お知らせアラーム

カウントダウン

ストップウォッチ

時間経過計算

終了

現在時間

2024/08/01 木曜日

14:33:04

終了 終了

お知らせアラーム

現在時間: 14:34:59

現在時間

14:50:00

1

2

3

時間経過計算

日付: 2024/08/01

時刻: 14:34:05

経過時間: 00:00:45

ストップウォッチ

00:00:08

日付	経過時間
11/25	01:20

合計: 01:20

終了

MDタイマーSX とは

MD=Mr.Dragon の作成したタイマーソフトです。
いろいろのニーズに対応した、多機能タイマーソフトの縮小版です。

●機能一覧

1. お知らせアラーム -----時間指定で様々な音のアラームでお知らせします。
2. カウントダウン -----時間を指定して、カウントダウンします。
3. ストップウォッチ -----普通のストップウォッチです。
4. 時間経過計算 -----経過した時間を計算し、加算計算もします。

目次

● 日時の大きい表示	=====	5
● お知らせアラーム	=====	6
● カウントダウン	=====	9
● ストップウォッチ	=====	10
● 時間経過計算	=====	11
● サポート	=====	12
● 注意	=====	13

日時・時間の大きい表示

●現在時間の大きい表示

上部のメニューの「ファイル」 - 「大きい表示」、もしくは「MDタイマーSX」のロゴをクリックすると、現在時間が大きく表示されます。



●機能

1. 指定時間（最高3件まで、時間設定ができます。）

時間設定方法

時と分と秒の間には、「:」もしくは「.」を入れます。

入力例

24時間制で入力します。(午前・午後はありません)

9時20分----9.20.0 or 9:20

午後10時5分30秒----22.5.30 or 22:05:30

アラーム音

初期値としては、すべて、同一の規定音源がセットされています。

アラーム音源の設定

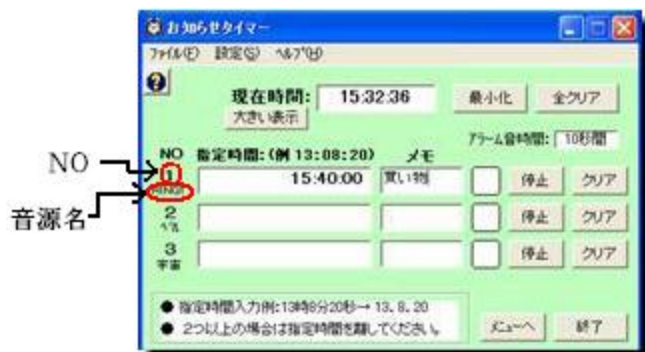
上部メニュー「設定」－「音源設定」画面にて、音源を設定してください。

初期値で下記の音源（WAVファイル）がありますので、その中から好みにより設定します。

1. RING1(既定音)
2. ベル(既定音)
3. 宇宙(既定音)

例えば、電話のベル音はAさん、RING音はBさん・・・
というように区別ができます。

NO数字の下の音源名をクリックすると、その音が聞けます。



音源設定画面



NO：3通りある設定のNOを入力指定します。

音源名：お知らせアラーム画面のNOの下の音源名です。

半角であれば5文字以内、全角であれば2文字以内程度で、
わかりやすい音源の名前を付けます。

音源の選択：ボタンを押すとダイアログ画面が出ますので、

その中からWAVファイルの音源を選択します。

「音源なし」を選択すると、パソコンのブープ音だけになります。

以上を入力・選択の上、保存設定ボタンで確定します。

注意：同時の指定時間は避けてください。

例えば、同時刻に2つのアラームが
鳴るように設定しても正確に鳴りま
せん。

同時にいくつもの音を鳴らしたい場合は、
このソフトをその必要数分起動して（複数起動）設定できます。

2. メモ

その指定時間について、簡単なメモを入力表示できます。

3. アラームの停止

「停止」ボタンでアラームが止まります。

アラームの鳴り続ける時間の設定

画面上記の設定メニューのアラーム時間設定で、

10秒から10分までの設定ができます。

初期設定では2分です。

4. クリア

「クリア」ボタンでその指定時間をクリアします。

5. 最小化ボタン

最小化ボタンで最小化してタスクバーに置いておき、パソコンで他の仕事をしていて、その指定時間が来ると、画面に出てきてアラームが鳴り出します。

6. 現在時間の表示切替

「大きい表示」「小さい表示」ボタン切替で、現在時間が大きく（小さく）表示されます。



何分後にアラームを鳴らすか・・・を設定します。

1. 音の設定

Ring、Bell、Beep の3種類から音を選択します。

「★」マークでサンプル音が聞けます。

2. 経過時間指定

時：分：秒を指定します。

設定例

1分後にアラーム---- 分の入力欄に1を入力

1時間20分30秒後にアラーム---- 時に1、分に20、秒に30と入力

3. アラームの停止

「停止」ボタンで停止します。

自動では2分で停止します。

4. カウントダウン表示

通常表示＝そのままの表示

大きな表示＝大きな時間表示になり、遠くからでもよく見えます。



ストップウォッチ

経過時間を計ります。(秒単位)

1. スタート

時間計測開始されます。

2. 一時停止

計測が一時停止されます。

3. CONT

一時停止した時間から、途中計測再開します。

4. クリア

リセットクリアされます。

5. 時間表示

通常表示＝そのままの表示

大きな表示＝大きな時間表示になり、遠くからでもよく見えます。



時間経過計算

経過した時間を計算し、さらにその累計計算もします。

時間入力

時と分の間に「.」もしくは「:」を区切りとして入力します。

午前・午後への入力はありません。24時間制で入力します。

開始時間

開始する時間を入力します。

入力例：

9時32分----9.32 と入力

午後3時30分---- 15.30 と入力

午後3時3分---- 15.3 もしくは、15.03 と入力

終了時間

終了する時間を入力します。

入力例：

12時25分----12.25

午後6時丁度---18

夜中の12時----24

2日にまたがる場合は、一度24時で区切って入力します。

22時20分～翌8時45分---22.20～24と0～8.45と分けて入力します。

合計

下の合計欄に経過時間の累計が計算表示されます。

ファイル保存

拡張子は「*.TMK」

「ファイルを開く」で、ファイルを読込んで、表示されます。そのまま継続して、加工ができます。

「名前を付けて保存」で、ファイルに書き込みします。

印刷

印刷ボタンで、入力内容が印刷されます。紙サイズは「A4たて」です。

サポートは、下記のメールのみにて行います。
但し、作者の可能な範囲でのサポートとなり、
問題の解決を保証するものではありませんので、ご了承下さい。

サポートメール宛先

monsh@msi.biglobe.ne.jp

注意

このソフトで生じた問題等について、作者および販売者は一切責任を負いません。